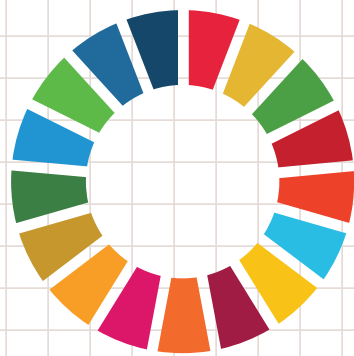


ポストコロナ時代の 持続可能な社会づくり プロジェクト

第4回



中部サステナ政策塾（第5期）第4回講座 / 中部 SDGs デザイン会議（準備会）併催

日時：2020年9月17日（木）19:00-21:00

Zoomによるオンラインでの開催となります。参加を希望される方は事務局までお問合せ下さい。

開催趣旨

SDGsを「学び」、課題解決のためのプロジェクトを「実践」する！

「ポストコロナ時代の持続可能な社会づくりプロジェクト」では、SDGs（持続可能な開発目標）を学びながら、地域課題を解決するためのさまざまなプロジェクトをみんなで作り上げていきます。各回の進め方は、前半がセミナー形式によるプロジェクトづくりのための「学び」、後半はワークショップ形式のプロジェクトづくりの「実践」です。

本プロジェクトでは、「中部サステナ政策塾」の若い塾生と、「中部 SDGs デザイン会議（準備会）」の地域活動実践者がコラボレーションし、東海三県（伊勢・三河湾流域圏）のSDGsを推進・深化させていきます。

第4回目は、武田裕希子先生を講師に迎え、プロジェクトの広げ方（活動の展開や拡大、ひとの巻き込み方、広報）について学びます。参加者の興味・関心を共有して、今後のプロジェクトづくりの基盤となる交流も行います。

内容

テーマ：プロジェクトのひろげ方

タイトル：全部やってみる！ 講師：武田 裕希子 先生



大阪府豊中市育ち。教育大学を卒業後土木の資材メーカーに勤務し、近畿・中国・四国で多自然型護岸や災害復旧、堤防強化等の事業に新商品開発、技術営業、マーケティングの立場で携わった。仕事のかたわら、ボルネオ島の熱帯林保全活動や草の根のアドボカシー（政策提言、常識や社会構造の変革）、コミュニティーラジオ、地元の里山保全、企業のCSR市民調査等にボランティアで関わり今の活動に至る。約5年で企業退職後、カナダで1年少々語学と環境保全活動について学び、帰国後現在所属する大学院へ進学。森里海連環学として環境教育の視点から地域の人々と森林の関わりについて研究調査している。多様な森づくりに関わる人が増えてほしいという想いと、多様な人々がそれぞれ幸せに暮らせる社会をどうすれば築けるかという好奇心が日々の燃料。沢山の方々に付き合っていたいただきながら楽しく奔走中。

お申し込み・お問合せ先

中部 ESD 拠点協議会 事務局

〒487-8501 愛知県春日井市松本町 1200 中部大学

リサーチセンター 中部大学 国際 ESD・SDGs センター内

Web Site: <http://chubu-esd.net/>

E-mail: office@chubu-esd.net

FAX: 0568-51-4736 TEL: 0568-51-7618

主催：中部 ESD 拠点協議会 共催：中部大学 国際 ESD・SDGs センター

後援：国連大学サステナビリティ高等研究所

